

大志を育む



平成30年 5月17日

(教職員向け)
教育委員会だより

No. 22

発行：北広島市教育委員会

北広島市教育の充実・発展に向けて ～推進方針を意識した教育活動を！～

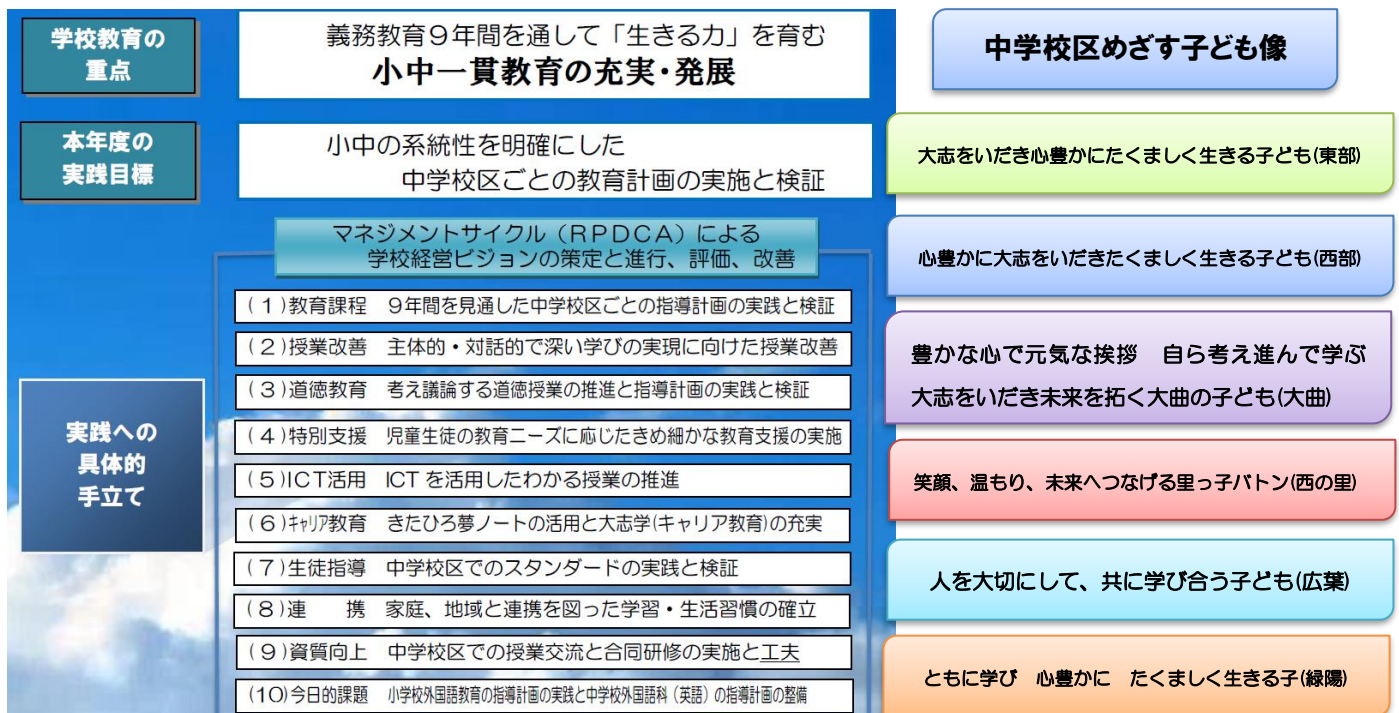
教育部次長 佐藤 直己

平成30年度がスタートし、1カ月が過ぎました。各学校におかれましては、教育目標の実現に向けて、校長先生を筆頭に教職員の皆さんが一丸となって、子どもたちの育成に日々尽力していることと思います。特に今年度からは市内一斉に小中一貫教育が開始され、各中学校区においてはめざす子ども像（下図参照）の実現に向け、「15歳の春」の姿をイメージしながら、これまでの準備に基づき教育活動が展開されるものと期待しています。

みなさんは「**目標が その日その日を 支配する**」という言葉をご存知でしょうか。それぞれの目標に向かって毎日の生活行動があり、日々の努力を積んでいくことが大切である、ということを示した言葉です。学校は子どもたちの成長のためにあり、子どもたちの成長の方向を示したものが教育目標であり、中学校区のめざす子ども像でもあります。そして、学校の教育活動はその目標に向かって推進されています。

同じように、教育委員会としても毎年学校教育の推進方針を定めています。今年度の重点は、「**義務教育9年間を通して「生きる力」を育む小中一貫教育の充実・発展**」としており、具体的手立てとして10項目設定しています。（下図参照）

子どもたちの健やかな育成のためには、教職員のみなさんによる着実な教育実践の積み重ねしか道はありません。日々の教育実践において、推進方針やめざす子ども像等を意識した教育活動を進め、「大志をいだき 心豊かに たくましく 生きる子ども」の育成に向け、教職員の皆さんとともに一丸となって、更なる歩みを続けていきたいと考えています。



東部中学校区

小中一貫教育初年度の取り組みスタート！

今年度は以下の4つの部会を組織して小中一貫教育を推進していきます。

- ① 学力向上部会
- ② 体力向上部会
- ③ 豊かな心育成部会
- ④ 大志学・総合・特活部会

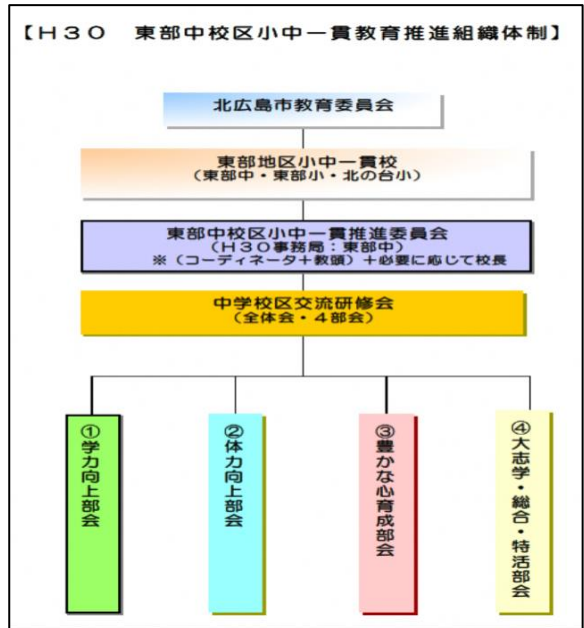
第1回各部会開催

4月14日（土）の中学校土曜授業の午後と21日（土）の小学校土曜授業の午後に、小中それぞれの学校で、教職員による今年度第1回目の部会が開かれ、今年度の具体的な取り組みについて確認しました。

【4月の取り組みから】

1. 相互乗り入れ授業の日常的な展開

新学期がスタートすると同時に東部中学校の先生が東部小学校、北の台小学校の外国語教育の教科担任として日常的に乗り入れ授業を行っています。英語の専門性を生かし、学級担任やALTとの打ち合わせを密にしながら子どもたちが楽しく学べる授業づくりに努めています。



東部小学校の外国語の授業の様子



北の台小学校の先生が東部中へ

また、4月25日（水）には北の台小学校の昨年度の小6の担任の先生が、中1の生徒たちの乗り入れ授業に来てくれました（東部小も後日予定しています）。ひと月前とはまた違う表情の生徒たちの様子に安心しながら、新たな学校生活への前向きな取り組みをチームティーチングの関わりの中でサポートしてくれました。

2. 家庭学習の手引きの配布

昨年度の取り組みで、東部小、北の台小、東部中それぞれで作成していた家庭学習の手引きについて様式を統一し、完成させました。

4月に入ってすぐに配布しました。家庭と連携しながら、この手引きを活用した家庭学習の指導を各学級で行っています。

